

機能部材事業

磁性材料・パワーエレクトロニクス

磁性材料の再生プラン完遂／パワーエレクトロニクス事業の拡大

磁性材料事業は再生プランに基づき、生産拠点を統廃合し、海外生産拡大によって製造コストを低減します。具体的には、希土類磁石は中国・フィリピン拠点を強化・拡充、フェライト磁石は韓国・インドネシア拠点を活用促進します。また、省重希土技術等の展開による低コストプロセス構築を行っていきます。

パワーエレクトロニクス事業においては、ファインメットリボンや応用品によりxEV市場を開拓するとともに、シンチレータを医療、セキュリティ用途で成長させていきます。また新製品であるSiN基板を次の成長の柱としていきます。

トピックス

希土類 磁石		<ul style="list-style-type: none"> ● 中国での生産強化 ● 低コストプロセスの導入による製造コストの削減 	軟磁性材料 および その応用品		<ul style="list-style-type: none"> ● ファインメットリボン／応用品：高周波技術でxEV市場を開拓
フェライト 磁石		<ul style="list-style-type: none"> ● インドネシア、韓国での生産強化 	セラミック クス製品		<ul style="list-style-type: none"> ● シンチレータ：医療、セキュリティ用途で成長 ● SiN基板：xEV時代の成長の柱にする

電線材料

成長5分野の事業拡大と基盤分野の収益改善

電線材料事業について、鉄道、医療、FAロボット、xEV用巻線、電装部品の成長5分野における強化・拡大施策を継続実施します。鉄道分野は、中国・欧州への拡販、医療分野は、カテーテル、内視鏡市場での事業拡大、FAロボット分野は細径軽量化、複合化技術による差別化、xEV用巻線は高電圧化への対応技術における優位性確保に注力し、電装部品分野は、電動パーキングブレーキ用ハーネス等を中心に事業を拡大、タイやベトナム拠点の生産体制を増強していきます。これらの施策により、電線材料は成長5分野の売上比率を2020年度の42%から、2022年度は45%、2027年度は51%まで引き上げます。一方、基盤事業については、海外製造拠点を活用したコスト低減などにより、引き続き収益性改善に取り組みます。

トピックス

鉄道		<ul style="list-style-type: none"> ● 中国・欧州への拡販推進 	xEV用巻線		<ul style="list-style-type: none"> ● 高電圧化への対応技術で優位性確保
医療		<ul style="list-style-type: none"> ● カテーテル・内視鏡市場での事業拡大 	電装部品		<ul style="list-style-type: none"> ● グローバル成長戦略実行により持続的成長
FAロボット		<ul style="list-style-type: none"> ● 細径軽量化・複合化技術で差別化 	基盤事業		<ul style="list-style-type: none"> ● 海外製造会社をフル活用したコスト低減 ● 低収益製品の撤退